

2 議題

(3) 第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン（取組事業）

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン取組事業の方向性確認のための住民意識調査

(1) 住民意識調査の概要

項目	内容
調査の目的	第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏で実施する取組事業の方向性の確認
調査の対象	令和5年9月1日時点の住民基本台帳から、無作為に抽出した18歳以上の圏域市町住民 3,900人
調査の期間	令和5年10月13日(金)～10月27日(金)
回答の方法	調査票の郵送とインターネットによる回答

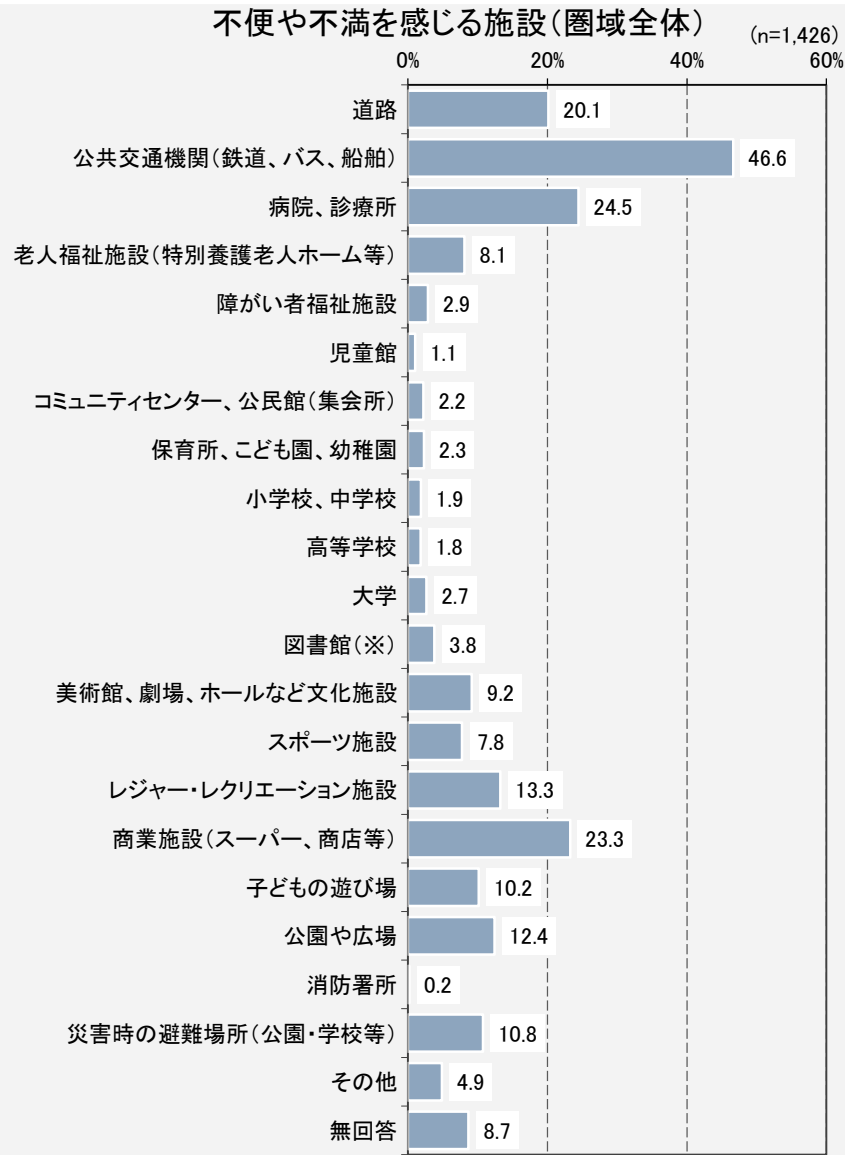
自治体名	発送数	回収数	回答率	自治体名	発送数	回収数	回答率
高松市	2,000	619	31.0%	三木町	300	144	48.0%
さぬき市	400	177	44.3%	直島町	200	84	42.0%
東かがわ市	300	128	42.7%	綾川町	300	128	42.7%
土庄町	200	77	38.5%	地域無回答	—	6	—
小豆島町	200	63	31.5%	全体	3,900	1,426	36.6%

項目	内容	
回答者の性別割合	男性46. 1%、女性52. 6%	
回答者の年齢構成 ※無回答 (0. 8%)除く	18歳～20歳代	5. 0%
	30歳代	8. 1%
	40歳代	12. 8%
	50歳代	13. 8%
	60歳代	19. 8%
	70歳代	39. 8%

項目	内容	
回答者の職業 ※無回答 (1.4%)除く	企業、団体、役所などの正社員・正規職員	29.7%
	自営業(家族従業員含)	7.4%
	農林水産業	2.1%
	パート、アルバイト、派遣社員	14.2%
	学生	1.3%
	専業主婦、主夫	13.2%
	無職	28.9%
	その他	1.9%

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン取組事業の方向性確認のための住民意識調査

問 あなたは、現在の場所で生活する上で、次のどの施設に不便や不満をお感じですか。次の中から、主なものを3つ選んでください。



不便や不満を感じる施設(市町別)

左側:実数、右側:%

	全体		高松市		さぬき市		東かがわ市		土庄町		小豆島町		三木町		直島町		綾川町	
調査数	1426	100	619	100	177	100	128	100	77	100	63	100	144	100	84	100	128	100
道路	287	20.1	152	24.6	37	20.9	18	14.1	7	9.1	11	17.5	29	20.1	14	16.7	17	13.3
公共交通機関	665	46.6	297	48.0	73	41.2	57	44.5	43	55.8	43	68.3	50	34.7	47	56.0	51	39.8
病院、診療所	349	24.5	91	14.7	57	32.2	37	28.9	46	59.7	31	49.2	26	18.1	46	54.8	14	10.9
老人福祉施設	116	8.1	40	6.5	13	7.3	14	10.9	11	14.3	7	11.1	13	9.0	5	6.0	13	10.2
障がい者福祉施設	41	2.9	16	2.6	7	4.0	3	2.3	3	3.9	4	6.3	2	1.4	1	1.2	5	3.9
児童館	15	1.1	9	1.5	1	0.6	1	0.8	0	0.0	0	0.0	2	1.4	0	0.0	2	1.6
コミュニティセンター、公民館	32	2.2	18	2.9	4	2.3	0	0.0	2	2.6	1	1.6	6	4.2	0	0.0	1	0.8
保育所、こども園、幼稚園	33	2.3	21	3.4	4	2.3	0	0.0	0	0.0	1	1.6	4	2.8	1	1.2	2	1.6
小学校、中学校	27	1.9	13	2.1	9	5.1	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.3
高等学校	26	1.8	5	0.8	4	2.3	2	1.6	2	2.6	1	1.6	1	0.7	6	7.1	5	3.9
大学	38	2.7	18	2.9	4	2.3	0	0.0	1	1.3	6	9.5	1	0.7	2	2.4	6	4.7
図書館	54	3.8	27	4.4	5	2.8	2	1.6	1	1.3	3	4.8	7	4.9	5	6.0	4	3.1
美術館、劇場、ホールなど文化施設	131	9.2	65	10.5	11	6.2	13	10.2	6	7.8	7	11.1	12	8.3	0	0.0	16	12.5
スポーツ施設	111	7.8	52	8.4	14	7.9	10	7.8	7	9.1	2	3.2	8	5.6	3	3.6	15	11.7
レジャー・レクリエーション施設	189	13.3	86	13.9	27	15.3	20	15.6	6	7.8	2	3.2	27	18.8	5	6.0	16	12.5
商業施設	332	23.3	105	17.0	52	29.4	55	43.0	17	22.1	18	28.6	20	13.9	45	53.6	20	15.6
子どもの遊び場	145	10.2	68	11.0	19	10.7	12	9.4	3	3.9	6	9.5	22	15.3	4	4.8	11	8.6
公園や広場	177	12.4	88	14.2	18	10.2	20	15.6	6	7.8	1	1.6	31	21.5	2	2.4	10	7.8
消防署所	3	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.8	1	1.3	0	0.0	0	0.0	1	1.2	0	0.0
災害時の避難場所	154	10.8	69	11.1	14	7.9	23	18.0	7	9.1	6	9.5	17	11.8	6	7.1	12	9.4
その他	70	4.9	34	5.5	10	5.6	4	3.1	5	6.5	1	1.6	10	6.9	1	1.2	5	3.9
無回答	124	8.7	52	8.4	14	7.9	8	6.3	6	7.8	5	7.9	10	6.9	5	6.0	23	18.0

左のグラフの割合(全体平均)

※網掛け「赤」は、全体平均に比べ10ポイント以上高い
※網掛け「オレンジ」は、全体平均に比べ5ポイント以上10ポイント未満高い

2

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン取組事業の方向性確認のための住民意識調査

問 今後、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏では、どのような取組の充実が重要になると思われますか。項目ごとにお答えください。

項 目	重要度				
	1	2	3	4	5
	非常に重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要でない	全く重要でない
【記入例】新規産業の創出・企業の誘致・雇用施策の推進	①	2	3	4	5

順位	項目	非常に重要及び やや重要な合計	事業数	順位	項目	非常に重要及び やや重要な合計	事業数
1	医療サービスの充実	90.4%	8	12	戦略的な観光施策の推進	71.2%	7
2	福祉サービスの充実	88.2%	7	13	各市町の中心拠点の整備と賑わいの創出	70.1%	4
3	災害対策の推進	85.6%	5	14	地域コミュニティの担い手の育成	66.7%	2
4	高度な医療サービスの提供	84.7%	1	15	関係・交流人口の増加に向けた取組	66.1%	2
5	出産・子育て支援の充実	80.4%	2	16	移住・定住施策の推進	63.7%	1
6	学校教育の充実	80.0%	5	17	結婚を希望する人への支援	62.4%	0
7	新規産業の創出・企業の誘致・雇用施策の推進	78.0%	0	18	大学等との連携及び人材育成	60.5%	5
8	広域的公共交通網の構築	77.6%	7	19	デジタル化の推進	59.5%	2
9	農林水産業の活性化	76.1%	5	20	文化・スポーツ施策の推進	59.4%	7
10	既存事業の振興	75.9%	1	21	圏域内の市町間の職員人事交流による人材育成	52.6%	2
11	環境保全施策の推進	75.4%	6	合計(再掲事業5事業含)			79

※「事業数」は、既存事業の数

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの連携事業の調整について

No	課題	概要
1	環境変化への対応	・「瀬戸・高松定住自立圏」の45の取組事業のうち約8割の取組事業を継承 ・ <u>連携市町からも、整理すべきとの意見あり。</u>
2	連携事業数	・現在、連携事業数は合計79事業(再掲事業含む)あり、他圏域と比較しても多い。 【内訳】経済成長のけん引 15事業 高次都市機能の集積・強化 6事業 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 58事業 ・ <u>連携市町からも、整理すべきとの意見あり。</u>

総連携事業数	圏域数	割合
80以上	3	8%
70以上	5	13%
60以上	1	3%
50以上	5	13%
40以上	8	21%
30以上	9	24%
20以上	6	16%
10以上	1	3%

分野別
事業数



経済成長のけん引	圏域数	割合
30以上	0	0%
20以上	4	11%
15以上	8	21%
10以上	11	29%
5以上	8	21%
0以上	7	18%

高次都市機能	圏域数	割合
10以上	1	3%
5以上	15	39%
0以上	22	58%

生活関連	圏域数	割合
50以上	3	8%
40以上	5	13%
30以上	9	24%
20以上	10	26%
10以上	10	26%
5以上	1	3%

※ピンク網掛けが本圏域

(3) 第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの連携事業の見直しの考え方

No	見直しの考え方
1	類似の連携事業の見直し 例：再掲事業と取組内容
2	環境変化による見直し（新規取組の検討） 例：取組事業の背景変化
3	より広域で連携することの見直し 例：香川県全域での取組



第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン策定に向けた住民意識調査の結果

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの連携事業の調整について

＜見直した連携事業＞圏域全体の経済成長のけん引

考え方	事業名(変更前)	事業概要	理由	連携市町意見	事業名(変更後)
類似の連携事業の見直し	幅広い層が集まる「場」づくり事業	多くの人が圏域に愛着や興味を持ち、できること、してみたいことを自ら考えることが地域経済の活性化につながることから、幅広い層が集まり、意見を出し合うことができる「場」づくりを推進する。	「産学官民一体となった懇談会の設置・運営等」で対応可能なため	・産学官民一体となった懇談会の設置・運営等と趣旨が類似している。 ・事業概要が抽象的で分かりにくい。	産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等事業
	ブランド農作物支援事業	圏域内の特産農産物について、パンフレットの配布・作成やイベント活用等を通じて、連携してPRを行う。	再掲事業のため	再掲事業は見直すべき	ブランド農作物育成支援事業
	誘客促進事業観光連携協議会当の設置・運営	圏域全体で観光振興事業を実施するため、圏域市町の観光関係者等による協議の場を設ける。	現行の連携事業は、観光施策を細分化させたものである。連携事業数も多いためスリム化にも寄与する。	・事業内容が細分化されていて、分かりにくい。 ・統合しても現行の取組は可能。	誘客拡大に向けたプロモーション推進事業 ※「国内外観光向け情報発信事業」の名称変更
	国内誘客促進事業	圏域全体の観光資源を活用したプロモーションやファムツアーを実施する。			
	海外誘客促進事業	高松空港と空路で結ばれた国や地域を中心に、圏域へ外国人観光客を誘致するため、関係機関や県、近隣市町と連携を図りながら、観光プロモーションを積極的に行う。			
	新たな観光プランの企画、販売等	高松市が出資・補助する公益財団法人観光コンベンションビューローが主体となり、「ぷち旅プラン(着地型旅行商品)」など、観光プランの企画・販売事業を行う。			
	イベント交流の促進	高松市及び連携市町の祭りや全国的、国際的な会議、各種イベントの周知宣伝活動を行うとともに、相互交流に取り組む。			

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの連携事業の調整について

考え方	事業名(変更前)	事業概要	理由	連携市町意見	事業名(変更後)
より広域で連携することの見直し	瀬戸内国際芸術祭推進事業	文化芸術の振興と瀬戸内の活性化や地域振興、世界に向けての情報発信に寄与するため、瀬戸内国際芸術祭を県、関係市町及び福武財団等とともに、3年毎に開催する。芸術祭の準備とともに、芸術祭終了後、恒久的に残す作品について、維持管理及び運営を行う。	「瀬戸内国際芸術祭実行委員会」が企画運営しているため	・瀬戸内国際芸術祭実行委員会が中心となり進めており、ビジョンに連携事業として掲載する効果はない。 ・実行委員会が企画運営しており、ビジョンに掲載する効果はない。	登載しない

<見直した連携事業> 高次都市機能の集積・強化

調整の考え方	事業名(変更前)	事業概要	理由	連携市町意見	事業名(変更後)
類似の連携事業の見直し	大学等と連携した、将来の圏域の取組を担うリーダーの育成	将来の圏域を担うリーダーを育成するため、大学等との連携を強化する。	産学官連携推進事業の中で、当該事業の推進は可能なため	同左	産学官民連携を通じた高等教育・研究開発充実のための環境整備事業

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの連携事業の調整について

＜見直した連携事業＞圏域全体の生活関連機能の向上

考え方	事業名(変更前)	事業概要	理由	連携市町意見	事業名(変更後)
類似の連携事業の見直し	高松市埋蔵文化財センターの運営	埋蔵文化財の調査技術、調査成果等に関する情報交換を行うとともに、埋蔵文化財の情報発信事業のための資料の相互貸借を行う。	「史跡・遺跡の調査研究及び発信」事業と事業内容が似ているため	重複する事業があるため見直すべき	史跡・遺跡の調査研究及び発信事業
	産学官連携推進事業	圏域内の大学等(香川大学、高松大学・高松短期大学、香川高等専門学校、徳島文理大学など)と相互に連携して、連携中枢都市圏構想の取組事項に関する調査研究を行う。	再掲事業のため	再掲事業は見直すべき	産学官連携を通じた高等教育・研究開発充実のための環境整備事業
	広域航空写真地図データ整備事業	圏域市町が航空写真の共同撮影及びデータ整備を行い、防災、インフラ整備等に活用しながら、圏域内の生活関連機能の強化等に取り組む。	再掲事業のため	再掲事業は見直すべき	広域航空写真地図データ整備事業
	ICカードを利用した公共交通利用促進事業	鉄道系ICカード(IruCa)を活用することにより、圏域内における公共交通サービスを高水準で均一なものとして提供する。	再掲事業のため	再掲事業は見直すべき	ICカード等を利用した公共交通利用促進事業
	コミバス等へのIruCa導入事業	連携市町のコミバス、乗合タクシーの利用者が、ことでんが発行するIruCaを使って各市町のコミバス等を利用できるようなシステムを導入する。	交通系ICカードの導入と利用促進を一体的に取り組むため	引き続き、ICカードを利用した公共交通利用促進事業と連携していけばよい。	

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの連携事業の調整について

＜見直した連携事業＞

考え方	事業名	事業概要	理由	連携市町意見	事業名(変更後)
環境変化による見直し	島しょ部(土庄町及び小豆島町)への医師派遣事業	高松市立みんなの病院の医師を、島しょ部である土庄町及び小豆島町の自治体病院に派遣し、小豆島における医療水準の維持・向上に貢献する。	小豆島中央病院において独自で外科医師が確保できたため(令和5年9月以降小豆島中央病院は外科医師を3名確保)	・派遣に関する協議は、診療スケジュールや派遣人数など、時間をかけて協議する必要があるため、現時点での事業継続は困難	登載しない
	高松市屋島陸上競技場の活用	関係団体と連携し、競技場において圏域内の住民が参加できる競技会や各種イベントを開催する。 競技会や各種イベントを始め、圏域内の住民による競技場の施設利用促進及び住民の相互交流を図る。	連携事業がほとんどなく、連携市町からも否定的な意見が出ており、現在の広報連携以上の連携の見込みがないため	・社会体育行事についても、町内の施設で対応可能 ・離島は、船を利用しないと活用できないため連携が困難	登載しない
	不法投棄対策事業の推進	連携市町で協働でクリーン作戦を行う。	環境美化等の当初の目的が達成されたため(今後、クリーン作戦を実施しない)	・環境美化等の当初の目的が達成されたため見直しでよい。	登載しない
	地域コミュニティ人材養成事業	今後の地域コミュニティ活動等に対する意識の向上と活性化を図るため、地域コミュニティ協議会等に向けた外部講師を呼んで講演会を行う。	各市町のコミュニティ協議会や自治会の実情や課題が異なるため	・各市町の自治会やコミュニティ協議会の実情や課題が異なるため ・地元自治会の役員と参加すべきか判断出来ないため、連携が困難	登載しない

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの連携事業の調整について

<見直した連携事業>

考え方	事業名	事業概要	理由	連携市町意見	事業名(変更後)
より広域で連携することの見直し	徘徊高齢者保護ネットワーク	行方不明高齢者の早期発見・早期保護を圏域において実施する。	香川県全域で広域に連携する仕組みがあるため	本圏域以外での搜索となった場合、連携中枢都市圏の取組に限らず、情報共有を行う仕組みとなっている。	登載しない
	グリーン・ツーリズム等農業振興事業	圏域のグリーン・ツーリズムに関する情報を圏域住民にPRし、グリーン・ツーリズムの推進を図るほか、農業振興に係る農地情報等の連携を図る。	香川県全体での取り組む内容となったため	香川県の取組の中での実施が効果が高い。 (R5.7.19に開催された「かがわグリーン・ツーリズム推進協議会」)	登載しない
	自然体験等を通じた住民の交流の促進	自然体験等を盛り込んだイベントを開催し、圏域内の児童生徒等の参加を誘致する。			
	校務支援システムの統一に向けた連携・推進	圏域内の各教育委員会の校務事務を共有化、デジタル化することにより、教職員の事務の効率化を図り、また、生徒の情報管理の適正化を図るもの。	令和5年度、県に教育情報化推進室が設置されたことに伴い、県内全市町の校務支援システムの統一に向けて、県が中心となって協議することとなったため	香川県が中心となり、県内全市町の校務支援システムの統一に向け協議する体制ができたため、廃止でよい。	登載しない

IV 将来像実現に向けた連携事業

1 連携事業一覧表等

(1) 連携事業一覧

分野：圏域全体の経済成長のけん引 （連携協約項目）		№	事業（取組）名	連携する市町「○：連携済、●：新規、◎：拡充」						
				さぬき	東かがわ	土庄	小豆島	三木	直島	綾川
ア	産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等、国の成長戦略実施のための体制整備	1	産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等事業	○	○	○	○	○	○	○
イ	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	2	中小企業経営力強化事業			○	○			
ウ	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	3	ふるさと納税に係る共通返礼品の検討事業	○	○	○	○	○	○	○
エ	戦略的な観光施策	4	誘客拡大に向けたプロモーション推進事業	○	○	○	○	○	○	○
		5	【新規】MICE振興を通じた圏域経済の活性化事業	●	●	●	●	●	●	●
		6	デリバリーアーツ事業	○	○	○				○
		7	文化芸術鑑賞等の機会の提供事業	○	○	○	○	○	○	○
		8	観光バリアフリーのためのUDマップ作成・活用事業	○	○	○	○	○	○	○
分野：高次の都市機能の集約・強化 （連携協約項目）		№	事業（取組）名	連携する市町「○：連携済、●：新規、◎：拡充」						
				さぬき	東かがわ	土庄	小豆島	三木	直島	綾川
ア	高度な医療サービスの提供	9	医療人材の確保・育成事業					○		
		10	医療職員の交流等事業	○		○	○	○		○
イ	高度な中心拠点の整備・広域的公共交通の構築	11	ICカード等を利用した公共交通利用促進事業	○		○	○	○		○
ウ	高等教育・研究開発の環境整備	12	産学官連携を通じた、高等教育・研究開発充実のための環境整備事業	○	○	○	○	○	○	○
エ	その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策	13	データ利用型スマートシティ推進事業	○	○	○	○	○	○	○

IV 将来像実現に向けた連携事業

分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上 （連携協約項目）				№	事業（取組）名	連携する市町「○：連携済、●：新規、◎：拡充」						
						さぬき	東かがわ	土庄	小豆島	三木	直島	綾川
ア	生活機能の強化に係る政策分野	（ア）	地域医療	14	高松市立病院運営事業			○	○	○	○	○
				15	救急医療体制の確保事業					○	○	○
				16	救急艇の活用事業			○	○		○	
				17	遠隔医療ネットワークを使った連携事業	○		○	○	○		○
				18	「地域包括ケア病棟」運用事業	○		○	○	○		○
				19	がん検診の広域利用事業						○	
		（イ）	介護	20	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業						○	
				21	在宅医療・介護連携推進事業					○	○	
				22	地域包括支援センター運営事業	○	○	○	○	○	○	○
				23	介護認定審査会事業					○	○	○
		（ウ）	福祉	24	自立支援協議会運営事業					○	○	
				25	障害支援区分等審査会業務の連携事業					○	○	○
				26	ファミリー・サポート・センター事業	○	○			○		○
		（エ）	教育・文化・スポーツ	27	移動図書館巡回事業						○	
				28	読書推進ボランティア養成事業	○	○	○	○	○	○	○
29	帰国児童等支援事業							○		○		
30	特別支援教育推進連携事業					○	○	○		○		
31	こども未来館学習体験事業			○		○	○	○	○	○		

IV 将来像実現に向けた連携事業

分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上 （連携協約項目）				№	事業（取組）名	連携する市町「○：連携済、●：新規、◎：拡充」						
						さぬき	東かがわ	土庄	小豆島	三木	直島	綾川
ア	生活機能の強化に係る政策分野	(エ)	教育・文化・スポーツ	32	【拡充】史跡・遺跡の調査研究及び発信事業	○	○	○	○			◎
				33	中学校総合体育大会等の連携事業					○	○	
				34	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供事業	○	○	○	○	○	○	○
		(オ)	土地利用	35	土地利用施策の広域的な連携・推進事業					○		○
		(カ)	地域振興	36	獣害対策事業					○		
				37	生涯学習推進事業			○	○			
				38	【拡充】男女共同参画センター学習研修事業	◎		○	○			○
		(キ)	災害対策	39	災害時相互応援事業	○	○	○	○	○	○	○
				40	香川県消防相互応援事業	○	○	○	○	○	○	○
				41	高松空港及びその周辺における消火救難活動事業					○		○
				42	消防業務の広域化事業					○		○
				43	地域防災対策事業	○	○	○	○	○	○	○
		(ク)	環境	44	一般廃棄物の処理・処分事業							○
				45	し尿処理事業					○		○
				46	環境学習等推進事業	○	○	○	○	○	○	○
				47	環境負荷の少ない自動車の普及事業	○	○	○	○	○	○	○
				48	小型家電等リサイクル推進事業	○	○	○	○	○	○	○

IV 将来像実現に向けた連携事業

分野：圏域全体の生活関連機能サービスの向上 （連携協約項目）				№	事業（取組）名	連携する市町「○：連携済、●：新規、◎：拡充」						
						さぬき	東かがわ	土庄	小豆島	三木	直島	綾川
イ	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	(ア)	地域公共交通	49	地域公共交通再編事業	○	○			○		○
				50	ビジネスチャットツールを活用した情報共有等の促進事業	○	○	○	○	○	○	○
		(イ)	ICTインフラ整備	51	【新規】放課後FACT-ory～「こどもの学びを地域で支える」を循環させる地域学習プラットフォームサービス～の推進事業	●	●	●	●	●	●	●
				52	【再掲】データ利用型スマートシティ推進事業	○	○	○	○	○	○	○
		(ウ)	道路等の交通インフラの整備・維持	53	橋りょう改築修繕事業	○	○	○	○	○	○	○
				54	道路新設改良事業	○		○		○		○
				55	広域航空写真地図データ整備事業	○	○	○	○	○	○	○
		(エ)	地域の生産者や消費者等の連携による地産地消	56	ブランド農産物育成支援事業	○	○	○				○
		(オ)	地域内外の住民との交流・移住促進	57	【新規】MICE参加者への情報発信を通じた大都市圏住民との交流促進事業	●	●	●	●	●	●	●
				58	【新規】「アグリ・スマートシティ」実証実験プロジェクト							●
				59	移住・交流促進事業	○	○	○	○	○	○	○
		(カ)	その他、結びつきやネットワークの強化に係る連携	60	公共施設等の共同利用整備事業	○	○	○	○	○	○	○
ウ	圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野			61	人材育成事業、合同研修等の実施事業	○	○	○	○	○	○	○

VI 将来像実現に向けた連携事業

(2) 連携事業数

※毎年度、連携事業数を追記

役割	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
圏域全体の経済成長のけん引	8事業				
高次都市機能の集積・強化	5事業				
圏域全体の生活関連機能サービスの向上	48事業				
合計	61事業				

<参考1>

役割	見直し前事業数①	見直し後事業数②	新規③	合計④(②+③)	差(①-④)
圏域全体の経済成長のけん引	15事業	7事業	1事業	8事業	▼7事業
高次都市機能の集積・強化	6事業	5事業		5事業	▼1事業
圏域全体の生活関連機能サービスの向上	58事業	45事業	3事業	48事業	▼10事業
合計	79事業	57事業	4事業	61事業	▼18事業

IV 将来像実現に向けた連携事業

＜参考2＞ ＜充実が重要と思われる取組事業数＞

順位	項目	調整前 事業数	調整後 事業数	順位	項目	調整前 事業数	調整後 事業数
1	医療サービスの充実	8	7	12	戦略的な観光施策の推進	7	2
2	福祉サービスの充実	7	6	13	各市町の中心拠点の整備と賑わいの創出	4	4
3	災害対策の推進	5	5	14	地域コミュニティの担い手の育成	2	1
4	高度な医療サービスの提供	1	1	15	関係・交流人口の増加に向けた取組	2	3
5	出産・子育て支援の充実	2	2	16	移住・定住施策の推進	1	1
6	学校教育の充実	5	4	17	結婚を希望する人への支援	0	0
7	新規産業の創出・企業の誘致・雇用施策の推進	0	1	18	大学等との連携及び人材育成	5	2
8	広域的公共交通網の構築	7	3	19	デジタル化の推進	2	4
9	農林水産業の活性化	5	2	20	文化・スポーツ施策の推進	7	5
10	既存事業の振興	1	1	21	圏域内の市町間の職員人事交流による人材育成	2	2
11	環境保全施策の推進	6	5	合計		79	61

※「事業数」は、既存事業の数

IV 将来像実現に向けた連携事業

3 新規・拡充事業

① 【新規】 M I C E 振興を通じた圏域経済の活性化事業

○：連携済、●：新規、◎：拡充

連携協約項目		1 圏域全体の経済成長のけん引 エ 戦略的な観光施策			
連携する市町		さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町
		●	●	●	●
協議結果		・全市町で連携可能			
事業概要		圏域内の市町と連携して、国際会議や全国会議等のMICEを誘致し、開催支援を行いながら、MICE参加者に対して、圏域内の歴史的・文化的魅力のPRを行うことで、圏域内での周遊を促進させ、圏域への交流人口の拡大による経済活性化、圏域のイメージアップを目指す。			
連携して得られる成果		圏域内の交流人口や観光消費額の拡大、それに伴う新たな観光関連サービスや雇用の創出による圏域全体の活性化			
役割分担 及 費用負担の 考え方	高松市	・サンポート地区の都市機能を生かした高松市へのMICE誘致と開催支援 ・MICE誘致・開催支援に要する費用を負担			
	連携市町	・MICE誘致への協力、MICE参加者に対する歴史的・文化的魅力のPRによる圏域内の周遊促進 ・歴史的・文化的魅力をPRするツール作成に要する費用を負担			



G7香川・高松都市大臣会合

成果指標(KPI)
圏域内の経済波及効果 →
R4年度:27億円、R10年度:62億円

IV 将来像実現に向けた連携事業

② 【新規】放課後FACT-ory～「こどもの学びを地域で支える」を循環させる地域学習プラットフォームサービス～の推進事業

○：連携済、●：新規、◎：拡充

連携協約項目		3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 ア 生活機能の強化に係る政策分野(教育・文化・スポーツ)						
連携する市町		さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
		●	●	●	●	●	●	●
協議結果		・全市町で連携可能						
事業概要		子どもの学びを地域で支えるための「地域学習プラットフォーム」を構築し、子どもの興味や好奇心と、地域の企業や団体等が持つ様々な情報とを、デジタル技術によって結び付け、子どもの学習や体験の選択肢を広げようとするもの。						
連携して得られる成果		シビックプライドの醸成や、Uターン志向の上昇及び地域企業の認知度拡大						
役割分担 及費用負担の 考え方	高松市	・地域再生計画を推進し、地域学習プラットフォームの自走化の実現に向けた取組を行う。 ・原則として、高松市が費用負担するが、実施内容に応じて、協議により、費用負担を決定する。						
	連携市町	・GIGA端末へのWebアプリインストール・利用推進を行う。 ・地域コンテンツの参画について情報提供、協力を行う。 ・実施内容に応じて、協議により、費用負担を決定する。						



放課後FACT-ory
放課後×デジタルキャリアパスポートで
子どもの「やりたい!」をサポート

「こどもの学びを地域で支える」を循環させる
地域学習プラットフォーム構築・運営

小・中学生
企業・地域等のコンテンツをGIGA端末上で自分で調べて体験できる。

高校生
企業取材で地域を深く知るコンテンツ作成の中心人材。幅広い世代とPFで交流。

大学生
県外でもつながるサポーターとして。また、地域で活躍する人材の準備も。

デジタルキャリアパスポート

体験予約 地域CP閲覧 地域CP編集/交流 地域CP閲覧

見守り機能 学習記録参照 WS、動画作成支援 就業体験予約

誰 GIGA端末を持つ子ども どこ 学校に居てもまちに居ても いつ 放課後の時間子どものゴールデンタイム どんなサービス 好きな学び/体験を選べ、ワクワクした毎日を提供

保護者として 家では、こどもの学びの記録を確認しながら、こどもの好奇心からの行動を応援できる。

大人 企業など、地域を担う人材として 企業等での活躍を次世代のこどもに伝える。地域を担う人材としての自覚も醸成。

成果指標(KPI)
地域のコンテンツプログラム掲載数
→ R4年度:未実施、R10年度:70件

IV 将来像実現に向けた連携事業

③ 【新規】 M I C E 参加者への情報発信を通じた大都市圏住民との交流促進事業

○：連携済、●：新規、◎：拡充

連携協約項目		3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 イ 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野(地域内外の住民との交流・移住促進)						
連携する市町		さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
		●	●	●	●	●	●	●
協議結果		・全市町で連携可能						
事業概要		圏域内の市町で連携しながら、国際会議や全国会議等のMICE参加者に対して、圏域内の課題解決を図りながら、住民と交流する取組のPRを行うことで、大都市圏の住民との交流を促進し、定住・定着につなげるもの。						
連携して得られる成果		大都市圏の住民が多数を占めるMICE参加者との交流が促進されることで、圏域に対する理解が深まり、圏域での定住・定着につながる。						
役割分担 及 費用負担の 考え方	高松市	・MICE誘致と開催支援を主導することで、MICE参加者に対するイベント情報を提供する機会を創出 ・MICE誘致・開催支援に要する費用を負担						
	連携市町	・圏域内の住民との交流促進イベントのPR ・イベントの開催費用とイベントPRツールの作成に要する費用を負担						



ビーチクリーンアップ活動

成果指標(KPI)
MICE参加者に向けてPRする取組事業数
R4年度:4件、R10年度:10件

IV 将来像実現に向けた連携事業

④ 【新規】 「アグリ・スマートシティ」 実証実験プロジェクト

○：連携済、●：新規、◎：拡充

連携協約項目		3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 イ 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野（地域内外住民との交流・移住促進）						
連携する市町		さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
								●
協議結果		・綾川町と連携可能						
事業概要		航空機とICTを活用し、大都市圏の企業に勤める方々に、都会の仕事をテレワークで行いながら、地方において農業体験をしていただくなど、豊かで、新たなライフスタイルの創出を目指すもの						
連携して得られる成果		・副業若しくは兼業による地域企業と都市部人材のマッチングによる後継者不足等の地域の産業等が抱える課題の解消 ・本圏域への興味や楽しみの醸成						
役割分担 及 費用負担の 考え方	高松市	・リモートワーク、滞在施設、農業・伝統工芸等のフィールド提供 ・関係人口創出に向けた調査(かがわDXLabにおいて) ・費用は原則、各自治体負担						
	連携市町	・リモートワーク、滞在施設、農業フィールドの提供 ・関係人口創出に向けた調査(かがわDXLabにおいて)						

大都市圏

地域社会A
アグリ・スマートシティ

転職なき移住

産直空輸※

※：飛行機と地上の配送を有機的に連携して最速で大都市圏に運ぶ。これによって鮮度の価値を消費者に届けることができ、農業が儲かるビジネスになる。

出島

遠くの知を結びつける
↓
イノベーション、課題解決

結びつけて「化学反応」を起こすためには
・「カタリスト（触媒）」
・「ファシリテーター」も重要

「アグリ・スマートシティ」イメージ図

成果指標（K P I）
プロジェクトの受入れを実施した地域の数
→ R4年度：1地域、R10年度：5地域

IV 将来像実現に向けた連携事業

⑤ 【拡充】 史跡・遺跡の調査研究及び発信事業

○：連携済、●：新規、◎：拡充

連携協約項目		3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 ア 生活機能の強化に係る政策分野（教育・文化・スポーツ）						
連携する市町		さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
		○	○	○	○			◎
協議結果		・綾川町と連携可能（2つの事業を統合したもので一方には含まれていなかった）						
事業概要		圏域内の史跡・遺跡の調査研究について、特に埋蔵文化財の調査技術、調査成果等に関する情報交換を行い、連携して情報発信を行う。 また、史跡・遺跡の展示・講座等のための資料の相互賃借を行い、連携して情報発信を行う。						
連携して得られる成果		圏域の文化財行政への理解度向上とシビックプライド（誇りと愛着）の醸成						
役割分担 及 費用負担の 考え方	高松市	・高松市内及び連携市町の遺跡の調査結果について、所蔵資料の相互賃借や用具等の相互提供、賃借等を行い、専門職職員研修や情報交換会等など各講座において情報発信を行う。 ・費用負担は、原則主催者負担とし、実施内容に応じて、協議により、費用負担を決定する。						
	連携市町	・各講座開催時の資料提供、事例報告、広報協力を行う。 ・所蔵資料の相互賃借、用具等の相互提供・賃借等を行う。 ・実施内容に応じて、協議により、費用負担を決定する。						



遺跡調査研究討論会



遺跡調査研究会

成果指標（K P I）
連携事業による展示・講座等の参加者数
→ R4年度：525人 R10年度：800人

IV 将来像実現に向けた連携事業

⑥ 【拡充】男女共同参画センター学習研修事業

○：連携済、●：新規、◎：拡充

連携協約項目		3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 ア 生活機能の強化に係る政策分野(地域振興)						
連携する市町		さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
		◎		○	○			○
協議結果		・さぬき市と連携可能						
事業概要		高松市男女共同参画センターで実施している各講座の情報提供や出前講座を実施する。						
連携して得られる成果		男女共同参画社会の実現の更なる促進						
役割分担 及 費用負担の 考え方	高松市	・各種講座等の情報提供を行い、男女共同参画センターにおける学習研修の機会を提供する。 ・講座開催に当たっての企画、調整を行う。 ・原則として、高松市が費用負担するが、実施内容に応じて、協議により、費用負担を決定する。						
	連携市町	・男女共同参画センターにおける各種講座等について、情報提供し、住民に参加を促す。 ・実施内容に応じて、協議により、費用負担を決定する。						



学習研修事業

成果指標（K P I）
学習研修事業参加者数
→ R4年度：1,503人 R10年度：3,700人

- 連携中枢都市圏ビジョン策定の経緯
- 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会規約
- 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会設置要綱
- 図表Ⅱ－13～24

各取組事業の成果指標一覧(まとめ)

「指標名」は、新規を表す。
「指標名」は、変更を表す。

＜圏域全体の経済成長のけん引＞

現況値: 令和4年度

No	取組事業名	成果指標	現況値	目標値
1	産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等事業	圏域全体の経済成長のけん引に係る連携事業数	15事業	11事業
2	中小企業経営力強化事業	講習会等受講者数	1,539人	2,500人
3	ふるさと納税に係る共通返礼品の検討事業	共通返礼品の数	3品	4品
4	誘客拡大に向けたプロモーション推進事業	主な観光施設等利用者数	3,729千人	4,200千人
5	MICE振興を通じた圏域経済の活性化事業	圏域内の経済波及効果	27億円	62億円
6	デリバリーアーツ事業	鑑賞者数	1,956人	2,300人
7	文化芸術鑑賞等の提供事業	参加校数	—	98校
8	観光バリアフリーのためのUDマップ作成・活用事業	UDマップ掲載HP閲覧数	142,692件	190,000件

＜高次都市機能の集積・強化＞

現況値: 令和4年度

No	取組事業名	成果指標	現況値	目標値
9	医療人材の確保・育成事業	看護師等養成所卒業生の資格取得率	94%	100%
10	医療職員の交流等事業	地域医療連携カンファレンス・セミナーにおける高松市外参加者数	3人	15人
11	ICカード等を利用した公共交通利用促進事業	公共交通利用促進事業実施自治体数	3自治体	4自治体
12	産学官連携を通じた、高等教育・研究開発充実のための環境整備事業	大学及び企業等との連携・協力事業数	215事業	288事業
13	データ利用型スマートシティ推進事業	連携して収集・分析する地域課題の解決につながるデータ分野の数	1分野	4分野

各取組事業の成果指標一覧(まとめ)

「指標名」は、新規を表す。
「指標名」は、変更を表す。

＜圏域全体の生活関連機能サービスの向上＞

現況値: 令和4年度

No	取組事業名	成果指標		現況値	目標値	No	取組事業名	成果指標	現況値	目標値
14	高松市立病院運営事業	連携市町からの紹介・逆紹介患者数	紹介	365人	330人	24	自立支援協議会運営事業	全体会開催回数	1回	2回
			逆紹介	405人	435人	25	障害者支援区分等審査会業務の連携事業	審査会開催回数	48回	50回
15	救急医療体制の確保事業	夜間診療所における県内患者数のうち、連携市町患者数割合		4.0%	11.1%	26	ファミリー・サポート・センター事業	ファミリー・サポート・センター事業利用件数	8,537件	10,550件
16	救急艇の活用	小豆島から高松までの1件あたりの患者搬送時間		40分/件	40分/件	27	移動図書館巡回事業	貸出冊数	4,694冊	7,000冊
17	遠隔医療ネットワークを使った連携事業	医療情報公開実績件数		364件	250件	28	読書推進ボランティア養成事業	講座受講者数	252人	270人
18	「地域包括ケア病棟」運用事業	地域包括ケア病棟の入院患者のうち連携市町在住の患者数		83人	75人	29	帰国児童等支援事業	帰国児童等への日本語指導等対応率	63%	100%
19	がん検診の広域利用事業	高松市医療機関でがん検診を希望した者のうち、検診受診につながった者の割合		100%	100%	30	特別支援教育推進連携事業	研修受講後の研修に対する満足度	3.9点	3.9点
20	地域密着型地域サービス(認知症対応型共同生活介護)広域利用事業	地域密着型サービス事業者への周知率		100%	100%	31	こども未来館学習体験事業	こども未来館学習参加校数	63校	63校
21	在宅介護・医療連携推進事業	多職種連携研修会等の参加者数		129人	190人	32	史跡・遺跡の調査研究及び発信事業	連携事業による展示・講座等の参加者数	525人	800人
22	地域包括支援センター運営事業	情報交換会における検討議題数		8議題	8議題	33	中学校総合体育大会等の連携事業	中学校総合体育大会等における実施競技数	18競技	18競技
23	介護認定審査会事業	介護認定審査会開催件数		570回	694回	34	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供事業	トップスポーツチーム試合観戦者数	56,092人	104,100人

各取組事業の成果指標一覧(まとめ)

「指標名」は、新規を表す。
「指標名」は、変更を表す。

No	取組事業名	成果指標	現況値	目標値	No	取組事業名	成果指標	現況値	目標値
35	土地利用施策の広域的な連携・推進事業	KPI設定対象外	—	—	49	地域公共交通再編事業	圏域市町と高松市をアクセスするバス路線数	3路線	5路線
36	獣害対策事業	ニホンザルの農作物への被害面積	0.4ha	0.15ha	50	ビジネスチャットツールを活用した情報共有等の促進事業	年間の業務削減効果／人	—	78.4時間
37	生涯学習推進事業	生涯学習コーディネーター養成講座参加人数	391人	486人	51	放課後FACToryの推進事業	地域のコンテンツプログラム掲載数	—	70件
38	男女共同参画センター学習件数事業	学習研修事業参加者数	1,503人	3,700人	52	【再掲】データ利用型スマートシティ推進事業	連携して収集・分析する地域課題の解決につながるデータ分野の数	1分野	4分野
39	災害時相互応援事業	KPI設定対象外	—	—	53	橋りょう改築修繕事業	KPI設定対象外	—	—
40	香川県消防相互応援事業	KPI設定対象外	—	—	54	道路新設改良事業	KPI設定対象外	—	—
41	高松空港及びその周辺における消火救難活動事業	KPI設定対象外	—	—	55	広域航空写真地図データ整備事業	活用事業数	—	5事業
42	消防業務の広域化事業	KPI設定対象外	—	—	56	ブランド農作物等育成支援事業	たかまつ食の農のフェスタにおける出展者販売額	8,670千円	11,500千円
43	地域防災対策事業	講演会等に参加した自治体数	8自治体	8自治体	57	MICE参加者への情報発信を通じた大都市圏住民との交流促進事業	MICE参加者に向けてPRする取組事業数	4件	10件
44	一般廃棄物の処理・処分事業	KPI設定対象外	—	—	58	「アグリ・スマートシティ」実証実験プロジェクト	プロジェクトの受け入れを実施した地域数	1地域	5地域
45	し尿処理事業	KPI設定対象外	—	—	59	移住・交流促進事業	圏域市町全体での県外社会動態	134人	転入超過1,200人
46	環境学習等推進事業	環境学習講座に参加した連携市町の参加者数	—	30人	60	公共施設等の共同利用整備事業	新たに共同利用又は共同整備を行う施設数	—	1施設
47	環境負荷の少ない自動車の普及事業	電気自動車の普及台数	1,691台	3,126台	61	人材育成事業、合同研修等の実施事業	合同研修の開催回数	6回	6回
48	小型家電等リサイクル推進事業	小型家電等の年間収集量	15.5トン	28.92トン					26